

## 奨学生願書

年 月 日

公益財団法人 檜山奨学財団 御中

貴財団 平成 29 年度大学院奨学生(外国人留学生)募集要項に従い、奨学金を受けたく  
申し込みます。

氏名	カタカナ			男・女
	Family name	First name	Middle name	
氏名(英文)				
国籍	生年月日	年	月	日(才)
	〒□□□-□□□□			
現住所	E-mail	電話 ( )		
配偶者名				
現在学	大学	修士・博士 課程	学年	年 月 入学
大学名			科	専攻
	〒□□□-□□□□			
大学所在地				電話 ( )
指導教官名	研究室名			
	電話 ( )		内線 ( )	
他の奨学財団への応募状況 (応募予定のものを含む)				
団体名				
財団記入欄				

記入上の注意 \*日本語で記入すること。(自筆のこと)

\*ローマ字は活字体とすること。

公益財団法人 檜山奨学財団 (留学生用)

(大きさ)  
たて×よこ  
4.5cm×3.5cm

写 真

## 履 歴 書

年 月 日現在

氏 名

(来日年月: 年 月)

## 学 歴

学校区分	学校名及び所在地	専攻学科	入学・卒業年月日
高 校	学校名		入学 年 月
	所在地		卒業 年 月
大 学	学校名		入学 年 月
	所在地		卒業 年 月
大 学 院 (修士・博士)	学校名		入学 年 月
	所在地		卒業 年 月
特記事項			

## 職 歴

勤務先及び所在地	勤務内容・役職名	勤務期間

## 身 上 調 書

年 月 日現在

氏 名 カタカナ

母国住所

母国最終学歴(大学・学部)

家庭状況

家族氏名	続柄	年齢	現 住 所	勤務先又は学校名	生・死の別
	父				
	母				
	配偶者				

経済状況 1ヶ月の平均収入額 \_\_\_\_\_ 円 ——— ㉠

内 訳 1) 仕送り月額 \_\_\_\_\_ 円 (仕送り者の続柄 \_\_\_\_\_ )

2) 本人収入月額 \_\_\_\_\_ 円

3) その他の収入 \_\_\_\_\_ 円 ( \_\_\_\_\_ )

1ヶ月の平均生計費 \_\_\_\_\_ 円 ——— ㉡

内 訳 1) 学費月額 \_\_\_\_\_ 円

2) 住居費(家賃)月額 \_\_\_\_\_ 円

住居(自宅・借家・下宿・寮・アパート・同居)

3) 食費月額 \_\_\_\_\_ 円

4) その他の支出 \_\_\_\_\_ 円

差引 ㉢ = ㉠ - ㉡ \_\_\_\_\_ 円

推薦者(指導教授)

住 所 〒 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 電話( ) \_\_\_\_\_

国内連絡所

住 所 〒 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 電話( ) \_\_\_\_\_

職 業 \_\_\_\_\_

本人との関係 \_\_\_\_\_

# 研 究 計 画 書

年 月 日現在

氏 名 \_\_\_\_\_

1. 主な研究課題（今後1年ないし2年の研究計画と目的）

2. 将来帰国後の仕事と現在の学業・研究との関連性

3. 帰国後の仕事に関連して、わが国との交流のあり方について、その具体的方法

4. その他（意見、感想など）

## 〔記入上の注意〕

### (1) 奨学生推薦調書

指導教官所見及び学長意見は必ずご記入下さい。

### (2) 奨学生願書

他の奨学財団への応募状況は予定のものを含み必ず記入すること。

(予定は「予定○○○○○」、また無い場合は「無し」と記入)

現住所欄は、郵便物が届くようにアパート名や部屋番号も記入する。なお、願書提出後に住所を移動した場合は、大学の留学生奨学金担当係りとおして新住所を当財団へ通知すること。

### (3) 成績証明書

現課程の成績証明書がない場合は、母国における最終校の成績表（コピー可）を添付すること。なお母国の成績表の場合は、それぞれの学科成績の隣または別紙に ABC 或いは優良可といった解説を付けること。

### (4) 身上書

家庭状況は両親、兄弟姉妹、配偶者、子供名を記入する。

経済状況については現状をそのまま記入すること。

### (5) 写真 2枚（3ヶ月以内に撮影のもの。上半身正面像 4.5 × 3.5）

1枚は所定の場所に貼付し、あとの1枚は裏に大学名と氏名を記入のうえ同封すること。

# (秘) 奨学生推薦調書

(親展書にて、大学経由財団に提出願います)

被推薦者 氏名		国籍	
住所	〒□□□-□□□□		
以上本人記入↑	大学	学部	
	大学院	課程	学年
	( 年 月 入学 )	科	専攻
指 導 教 官	所見		
	所 属		
	職 名		
	氏 名	(印)	

指導教官推薦にかかる学生は、学業、人物ともに優秀で、かつ健康であり  
また国際理解および我が国との友好、親善に関心を持ち、貢献を期することが  
できるものと思われ、貴財団の奨学生として適当と認められますので、推薦  
致します。

学長意見

平成 年 月 日

学長

職印

公益財団法人 檜山奨学財団 御中